



子どもたちの障害を受けとめる



2005年は私たちアニマルセラピー協会の大飛躍の年です。

どこからか舞い降りてきた天使が、アニマルセラピーに取り組む私たちと愛犬たちに光の輪を投げかけてくれたようです。

実はその光の輪は「独立行政法人福祉医療機構(障害者スポーツ支援基金)」

からの助成交付となったのです。アニマルセラピーに

取り組み始めてまだまだ4年。しかしながら

私たちは毎年着実に成長しております。

当協会では今年度「障害児アジリティードッグの実施と指導者養成事業」に取り組めます。

その一環として二人のすばらしい先生のお話を

皆さんにもご紹介していきます。

子どもたちは私たちのたからものです。その子どもが

障害を持って生まれてきたときに、お母さん、お父さん、

そしてその周りの人たちはどのようにその子どもを受け入れていけばいい

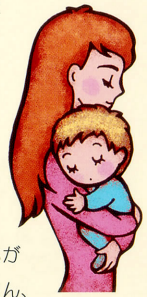
のでしょうか。そのようなことを広く一般の人にもわかりやすくお話していただきます。

この機会にぜひとも、身近な障害と向き合って、学習してみませんか。

きっと、自分の子どもを見る視点や世の中が違って見えてくるでしょう。

心優しい人々のたくさんいる暖かい社会と自分たちの幸せを祈って、

多くの人たちのご参加をお待ちしております。



2005年7月

NPO アニマルセラピー協会
理事長 小田切 敬子

講演会問い合わせ先

NPO アニマルセラピー協会
(事務局 鈴木)

Mail: info@animaltherapy.or.jp

携帯: 080-3151-7695 (片平)

Fax: 0298-72-7432 (森)

参加費: 500円 (資料代)



医師の対場から

8月28日(日) 10:00 ~ 12:30

沼部博直 めまべひろなお



京都大学医学研究科助教および同大学附属病院遺伝子診療部。
国立小児病院、パスツール研究所、東京医科大学ほかを経て現職。
臨床遺伝専門医・指導医、日本小児科学会小児科専門医、
日本小児神経学会専門医ほか。
2004年松田聖子主演、ダウン症児を描いたドラマ
「たったひとつのたからもの」医療監修。

テーマ: 発達障害をどのように理解し、受け止めるのか

発達障害の原因には、先天的なもの、周産期(お産の前後)あるいはその後の成長の過程における病気や事故などがあります。先天的なものの大部分は遺伝子や染色体などの変化によるものですが、それ以外にも子宮の中でさまざまな環境の変化を原因とするものもあります。さまざまな要因と闘って頑張りぬいた赤ちゃんが、この世に生を受けて産まれてきます。

発達の仕方は障害のあるなしに関わらず、ヒトそれぞれです。それを「多様性」あるいは「個性」と呼びます。障害も個性のひとつと考えても良いのではないのでしょうか。

ゆっくり発達するお子さんには時間と愛情をかけ、その発達の様子を見守ってあげるだけで十分です。時には発達を促す刺激を与える必要があるかも知れません。また、発達を邪魔するものが出現した場合には、速やかにそれを見つけて取り除くことは大切です。足の関節が固くなりはじめたお子さんにはマッサージが必要ですし、けいれんのはじめたお子さんにはけいれん止めの薬が必要です。これらを上手に行うための療育医療について話していきます。

障害児支援の対場から

9月4日(日) 10:00 ~ 12:30



竹之内章代 たけのうちあきよ

東海大学健康科学部社会福祉学科講師、
NPO 法人スペース空理事長、
茨城県社会福祉士会会長。

テーマ: 障害があること、育つこと

—— 地域での発達障害がある子どもたちとのかかわりから ——

障害がある子どもは、どうしても「障害」があることに支援する側がこだわってしまい、あたりまえの「子ども」としてのかかわりが見えにくくなることがあります。そこで、障害がある子が育つこととはどのようなことなのかを地域での療育支援(子どもと家族への支援)の活動から、特に発達障害がある子どもたちとのかかわりの事例をあげ、そこから見えてくる支援者として求められる姿勢や考え方についてお話しします。

お昼

9月4日(日) 13:30 ~ 17:00

内部講師: 小田切敬子 あだざりけいこ (理事長)

安江健 やすえたけし (理事・茨城大学助教授)

テーマ: 動物って何?

コンパニオンアニマルから野生動物まで

- (1) 野生動物: 世界遺産「知床」の動物たち (40分) 安江
- (2) 帰化動物: 日本にすみついた動物たち (20分) 小田切
- (3) 産業動物の世界: 食生活の中で貢献する動物たち (40分) 安江
- (4) コンパニオンアニマル: 家族の役割を担う動物たち (30分) 小田切
- (5) 実験動物: 医療の陰で人に貢献する動物たち (30分) 小田切
- (6) 身体障害者補助犬とセラピードッグ

; 社会福祉に貢献する動物たち (20分) 小田切



会場
茨城大学農学部
講義棟100番教室